

## 科目名：介護の基本Ⅳ

対象クラス(専攻/コース)：2学年 介護福祉学科

単位数：1

担当教員名：佐原 かおる

授業形態：講義

教材：最新介護福祉士養成講座4 介護の基本Ⅱ 中央法規出版株式会社

※配布資料・スマートフォン・タブレット端末なども活用する。

教員の実務経験：病院・介護老人保健施設等にて介護職（介護福祉士）として20年の勤務経験

授業内容（実務経験を活かした指導内容）：

多様な介護現場に必要な介護の基本について、介護現場で得た経験と事例を多く取り入れ、下記の学習目的が達成できるように授業を実施していく。

**学習目的** 介護福祉士の基本となる理念や、地域を基盤とした生活の継続性を支援するための仕組みを理解し、介護福祉の専門職としての能力と態度を養う。

**授業内容** 介護実践における安全を管理するための基礎的な知識・技術を習得する。各領域で学んだ知識と技術を統合し、介護実践に必要な観察力・判断力及び思考力を養う。

到達目標：

- (1) 介護サービスや地域連携、フォーマル・インフォーマルな支援を理解する。
- (2) 介護におけるリスクマネジメントの必要性を理解する。
- (3) 安全の確保のための基礎的な知識や事故への対応を理解する。

評価方法/基準：

授業態度（出欠席・姿勢・提出物・使用物品の準備など）、確認テスト・総まとめ試験などの結果を総合的に評価する。（総まとめ試験 70% 確認テスト 10% 授業態度 20%）

※総まとめ試験は60点以上を合格とする。（国家試験合格の確実性を高める為には、80%以上の正答率が必要であり常に80点以上を目標に学習に取り組むこと）

その他、注意事項：

授業を円滑に行うと共に質の高い学習とするために、以下の点について留意すること。

### 1、事前学習

毎回の授業前に、授業範囲のページに目を通しておくこと。課題が出た場合は課題を行っておくこと。

### 2、事後学習

毎回の授業内容・確認テストを再確認（復習）し、理解を深めておくこと。

課題やレポートの提出を指示した場合は、作成し指定期間までに提出すること。

関連する主な検定試験：介護福祉士国家試験

キーワード：地域連携、フォーマルサービス、インフォーマルサービス、安全の確保、セーフティマネジメント、リスクマネジメント、事故防止、感染症対策、薬物療法

<授業計画>

第1週	介護福祉を必要とする人の生活を支えるしくみ 生活を支えるフォーマルサービス（社会サービス）とは 高齢者のためのフォーマルサービスの概要（テキストP48～54） 講義
第2週	障害者のためのフォーマルサービスの概要（テキストP54～58） 講義
第3週	生活を支えるフォーマルサービス（社会） （テキストP59～60） 講義・ワークシート
第4週	生活を支えるインフォーマルサービス（私的サービス）とは （テキストP61～67） 講義・ワークシート
第5週	地域連携 地域連携の意義と目的 地域連携にかかわる機関の理解 （テキストP68～80） 講義
第6週	利用者を取り巻く地域連携の実際（テキストP80～82） 講義
第7週	介護における安全の確保とリスクマネジメント 介護における安全の確保（テキストP84～87） 講義
第8週	リスクマネジメントとは何か 尊厳のある暮らしの継続のためのリスクマネジメント （テキストP88～93） 講義
第9週	ルールや約束事を守ることの重要性（テキストP93～103） 講義
第10週	事故防止のための対策（テキストP103～113） 講義
第11週	身体拘束の廃止について（テキストP114） 講義・ワークシート
第12週	感染症対策 介護福祉職に必要な感染に関する知識（テキストP115～134） 講義
第13週	安全な薬物療法を支える視点・連携 事例検討準備（テキストP134～137） 講義・ワークシート
第14週	事例発表検討会 講義・ワークシート
第15週	総まとめ（第1週～14週までの内容） 試験・解説

(注釈)

授業計画については、学生の知識の定着・習熟度などにより変更する場合があります。